

未来への軌跡

平成 28 年 2 月 1 日発行 NO11

2016年、新年が始まった！と思ったらもう2月です。つくづく時間はためらいがありませんね。

3年生が自宅学習に入り、校内は2年生だけ。この状態が来年度1年続きます。ますます、「誰かが…」ではなく「自分が」が求められます。いつ変わる？「いつか」？いつかっていつ来るの？ 有限な時間もあります。忘れずに…。

年末年始に、他の先生方のお薦めで読み始めたある本にどっぷりとはまりました。NHKでのドラマ化も決まっている上橋菜穂子さんの『守り人シリーズ』です。本当に久しぶりに、童心に戻り純粋に物語の世界に生きました。ついつい夜更かしをして読んでしまったのですが、そんなことは全く苦にならないほどとても満たされました。心が満たされると、気持ちも思考も行動も前向きになるから不思議です。

改めて読書の力を感じました。その本さえあれば、いつでもどこでも、その世界で、たくさんの人と出会い、たくさんの生き方に触れることができるのです。

そういった経験の積み重ねが、感受性を豊かにしてくれます。

スマホにばかり伸びる手を、活字に伸ばしてみませんか？



3年生は新社会人になる年。2年はいよいよ進路実現の年です。先日の2年生の企業見学では、お忙しい中2社ともとても丁寧に対応してくださいました。これから生きていく高校生に、人生の先輩として伝えられることを全部伝えてあげたい！という情熱と優しさを感じました。3年生にも聞かせたかったなあと本当に思いました。

「君がもしも自信を無くしていても、夢や希望に溢れていなくても 君にしか描けない世界がある」

オリジナル曲『ネバーランド』 アース株式会社 清野様

「今年で一生を決めようなんて思わなくてもいい。けれど、“何がしたいのか”は見つけておこう。

そうしないとせっかくのチャンスにも気づかず見逃してしまうから」 キング印刷株式会社 阿部様

大人の多くは「〇〇になる」という夢は叶えました。しかしそのことで夢がなくなるわけではありません。就職後も人生は続きます。その職に就いて何がしたいか、どんな風に人生を終えたいかまで常に夢を持つことが大切です。

十五の我には 見えざりし、弓のゆがみと 矢のゆがみ、

はたち
二十の我の この目には、なんなく見える ふしぎさよ……

齒噛みし、迷い、うちふるえ、暗い夜道を歩きおる、あの日の我に会えるなら

五年の月日の ふしぎさを 十五の我に 語りたや…… (『炎路を行く者』上橋菜穂子より)



- 1日(火) 第65回卒業証書授与式
- 8日(月) ~ 14日(月) 生徒休業日(10日を除く)
- 11日(金) 東日本大震災5周年
- 18日(金) 第3学期終業式 教科書販売
- 25日(金) 離任式

